

平成26年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅳ」の出題の趣旨

第1問（配点24点）

D社と同業他社の財務諸表の数値をもとに、D社の財務状態の評価目的にかなった財務比率を選択し、計算して説明する能力を問う問題である。

第2問（配点30点）

（設問1）

与えられた条件のもとで特定の店舗における収益、費用等を把握し、意思決定の違いが予想キャッシュフローの差につながっていることを理解する能力を問う問題である。

（設問2）

将来の予想キャッシュフローにもとづき、設備投資に対する採算性を判断する能力を問う問題である。

第3問（配点30点）

（設問1）

製造部門における個別製品の限界利益率を認識する能力を問う問題である。

（設問2）（設問3）

各製品の収益性を意識し、需要と作業時間に制約がある条件下で、最適なプロダクトミックスを提案する能力を問う問題である。

第4問（配点16点）

輸入業務における為替リスクのヘッジ手段とその効果に対する理解力を問う問題である。

以上